

生成AIが企業のIRを分析するとき、重要なのは、決算資料が充実していることだけではない。業績、経営方針、株主還元、そして事業リスクまで、投資判断に必要な情報をWeb上でどこまで連続して読み取れるか。その点で、車両輸送を中心に事業を展開するゼロのIRサイトは、非常に興味深い構成になっている。

特徴の一つが、IRサイトが静的HTMLを中心に構成されていることだ。財務ハイライトや経営方針、事業上の

財務情報についても、単に過去の数値を並べるだけではない。実績や見通しを確認するための情報が整理されており、AIが「どのような業績

を上げているのか」だけでなく、その背景や今後の方向性まで含めて分析しやすい。

そして、ゼロのIRで特に評価したいのがリスク情報である。多くの企業ではリスクを一般論として記載するケースも少なくないが、ゼロでは輸送システムの連携やバックアップ体制、技術面・組織面でのセキュリティ対策など、具体的な対応策まで説明されている。

さらに注目したいのが、品質向上やコスト上昇といった、実際の事業運営に直結するテーマについてもWeb上で確認できることだ。輸送サービスでは、品質を維持・向上させながら、人件費や燃料費をはじめとするコスト変動にどう対応するかが収益力を左右する。こうした論点を経営課題として認識していることが読み取れるため、AIも単純な業績予測だけでなく、収益構造の変化まで考慮できる。

株主還元については、配当性向33%を目安とする資本政策が示されている。利益成長だけでなく、その成果を株主へどのように還元するかという方針が明確であることは、将来の株主価値を考えるうえで、重要な情報だ。

また、ゼロのIRで特に評価したいのがリスク情報である。多くの企業ではリスクを一般論として記載するケースも少なくないが、ゼロでは輸送システムの連携やバックアップ体制、技術面・組織面でのセキュリティ対策など、具体的な対応策まで説明されている。

AIが知りたいのは、「リスクがあります」という事実だけではない。そのリスクを経営陣がどう認識し、どのように備えているのかである。

品質、そしてリスクへの対応までがWeb上のテキストとしてつながっている。ゼロのIRは、AIが企業の強さと弱さを立体的に理解するための情報が、高いレベルで整備されたIRの好例と言えるだろう。

主要顧客への売上依存度について (リスク顕在化の可能性：小、経営成績等の状況)

当社グループの主要顧客は、日産自動車株式会社であり、同社向けの売上実績は下表のとおりとなっています。日産自動車株式会社への売上依存度は、継続的に高い率となっているため、同社との取引状況に何らかの変更があった場合には、当社グループの業績に悪影響を与える可能性があります。

相手先	2024年6月期		2025年6月期	
	金額(百万円)	総売上に占める割合	金額(百万円)	総売上に占める割合
日産自動車株式会社	12,351	8.8%	12,842	8.7%
日産自動車グループ(注)	20,292	14.4%	21,086	14.3%

(注)日産自動車グループの販売実績は、日産自動車株式会社、日産モータースポーツ&カスタマイズ株式会社、及び全国の日産自動車販売会社への売上実績を合計したものに、中国の東風汽车有限公司及び中国のその他日産自動車関係会社等への売上実績を合計したものであります。

日産自動車株式会社とは、車両輸送作業や新車点検整備作業等の個別の業務ごとに締結された「車両運送委託契約書」や「請負基本契約書」等の契約を締結していることに加えて、日産自動車株式会社より「Nomination Letter」に署名をいただいております。2027年3月末まで継続されることが基本合意されております。また、それ以降も継続に向けた協議をしております。これまで日産自動車株式会社が提示した目標を達成しており、今後も業務品質の維持向上に努めることによって契約の更新を続けてまいります。

しかし、諸事情により日産自動車株式会社との取引が継続できなくなった場合は、当社グループの業績に悪影響を与える可能性があります。

齊藤大將氏

株式会社シュタインズ代表取締役。データとAIが持つ「見えないものを見る化する力」と、ゲームが持つ「試して学べる構造」を組み合わせ「IR・株分析支援／教育ゲーム／予測市場サービス」で、企業と個人の意思決定を支える。本稿では約3700社の上場企業IRサイトをAI可読性の観点からスコアリングした独自調査の結果を紹介。

<https://steins.works/>

ゼロ(9028) - AIの答えやすさ 98/100

投資家の5つの質問にAIが答えられる度合い(陸運業平均(46社) 48点)

